

高分解能合成開口レーダー衛星 (COSMO-SkyMed) の現状

Introduction of the COSMO-SkyMed satellites

菅原 衛 [1]

Mamoru Sugawara[1]

[1] 技術本部・システムグループ

[1] System Group, Engineering Division

<http://www.spaceimaging.co.jp/>

COSMO-SkyMed 衛星はイタリア政府が所有する高分解能合成開口レーダー衛星 (SAR 衛星) であり、現在 1 号機から 3 号機までが打ち上げられ、4 号機の打ち上げは 2010 年初頭を予定している。

全 4 機体制が整うことにより、1 日に日本国土を約 8 回 (同一地点は平均 5~6 回程度) 撮影することが可能となり、災害発生時などの緊急撮影などにおいて即時対応が可能となる。

撮影方式についても、1m 解像度の高分解能撮影から、低解像度ながら 200km 幅の広域を撮影するモードまで、用途に応じた様々な選択が可能となっている。

発表では、COSMO-SkyMed 衛星の現状、将来の複数運用などについて報告する。